

各位

上場会社名 株式会社 オービス
 代表者 代表取締役社長 御輿 岩男
 (コード番号 7827)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 中奥 淳史
 (TEL 084-934-2621)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年6月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,769	△677	△815	△996	△575.33
今回発表予想(B)	8,092	△1,152	△1,295	△1,528	△882.77
増減額(B-A)	△677	△475	△480	△532	
増減率(%)	△7.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年10月期)	10,195	604	520	202	117.00

平成21年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,791	△818	△865	△1,035	△598.08
今回発表予想(B)	7,137	△1,253	△1,308	△1,463	△845.13
増減額(B-A)	△653	△434	△442	△427	
増減率(%)	△8.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年10月期)	9,183	508	544	304	176.02

修正の理由

連結売上高につきましては、木材事業における梱包市場の本格的な回復の遅れから、第3四半期以降の製品出荷量は前回予想数値の約20%減少し、縮小した市場において競合他社との競争がさらに激しさを増したことにより製品の平均販売価格が前回予想数値の約3%下落したため、通期の木材事業の売上高は前回予想数値の約10%減少する見込みとなりました。

また、ハウス事業におきましては、民需による建設工事の新規引合金額は全体としてわずかながら回復が見られたものの、直接契約につながる確度の高い商談は未だに回復を見せておらず、通期のハウス事業の売上高は、前回予想数値の約7%減少する見込みとなりました。

連結の利益面につきましては、木材事業において出荷量の減少に合わせ、第3四半期以降の原木消化量を前回予想数値の約15%抑えたため、単位当たりの製造経費等が前回予想数値の約20%上昇したことと、原材料等の簿価の切下げ額等が予想を超えて発生する見込みとなったため、営業損失を計上する見込みとなりました。

また、アミューズメント事業のカラオケ店舗の固定資産等の減損損失等による特別損失が発生する見込みとなったため、当期純損失が前回予想数値の約53%増加する見込みとなりました。

なお、個別の修正理由は、上記のアミューズメント事業の記述を除いて同様であります。

以上